

# 第1学年 道徳科(人権)学習指導案

1 主題 自分もみんなも大切に

2 主題設定の理由(省略)

3 ねらい

相手の気持ちを考えて、みんなと仲よく生活していこうとする態度を育てる。

4 指導計画

【 】 普遍的な学習のテーマ

[ ] 個人権課題名

## 主題に関わる日々の活動

### 1分間スピーチタイム

朝の会で、1分間スピーチの場を設定し、話すこと・聞くことの力を育てるとともに、互いの思いを伝え合い、分かり合うことができるようにする。

### きらきら みつけたい

帰りの会で、その日の楽しかったことなどを発表したり、友達のよかったところを紹介したりして、自分や友達を大切にしようとする態度を育てる。

### なかよしタイム

毎月、誕生日月の児童がみんなのできる遊びを考えて、その遊びをみんなで楽しみ、あたたかいつながりをつくっていく。

### なかよし班活動

異学年集団(なかよし班)で遊びや掃除などの活動を通して交流し、つながりを深め、仲よく助け合って生活していこうとする態度を育てる。

## 主題に関わる人権学習

### これまでの学習

○道徳科

「やさしいひと、みつけた」

(光村図書)

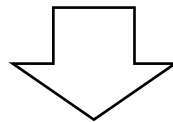
【仲間づくり】1時間

○道徳科

「あしたはえんそく」

(光村図書)

【仲間づくり】1時間

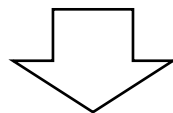


### 現在の学習

○道徳科

「じゃんけん」(ひかり)

【仲間づくり】2時間(本時2/2)



### これからの学習

○道徳科

「こんなこと、してない？」

(光村図書)

【仲間づくり】1時間

## 主題と教科等との関連

○国語科

「はなしたいな ききたいな」

【仲間づくり】

○学校行事

「運動会」

【仲間づくり】

○生活科

「たのしい あきいっぱい」

【仲間づくり】

○体育科

「ボールなげゲーム」

【仲間づくり】

○図画工作科

「いろんなともだち はなしだす」

【仲間づくり】

## 5 本時の学習

- (1) 目標 自分勝手な言動が、相手を傷付けたり、苦しめたりすることを振り返らせ、相手の気持ちを考えて行動しようとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値

C- (11) 公正、公平、社会正義

- (2) 普遍的な学習のテーマ 仲間づくり

### (3) 展開

学 習 活 動	指導上の留意点
1 前時までの学習を振り返りながら、教材「じゃんけん」を読み、本時の学習課題をつかむ。	○ 「ぼく」の気持ちを思い出させ、本時の学習の方向付けをする。
<div>みんなと なかよくするために たいせつなことは なんだろう。</div>	
2 やまもとくんや周りの友達はどうしたらよいか考える。	○ 自分たちが周りにいたら、どう行動したらよいか役割演技を通して考えさせる。 ②
3 みんなと仲よくするために大切なことを考え、話し合う。	○ おおやまくんの言動や自分たちが考えたやまもとくんや周りの友達の言動を手がかりに考えさせる。  ○ 自分たちの生活を振り返り、友達の気持ちを考えて行動していこうとする意欲を高める。 ①

### (4) 評価

- ・ 友達の気持ちを考えて、みんなと仲よくしようとする意欲を高めることができたか。

【価値的・態度的側面】①

- ・ 自分の思いや考えをみんなに伝えることができたか。

【技能的側面】②